

今日の予定

ジャーナリズム論(3)

- ・ レスポン・ボーナス課題・前授業のジャーナリズムの自己定義課題へのコメント、先生の視点、ニュースに対する立ち位置など雑談
- ・ 日本のジャーナリズム論/言説、ディスコース
- ・ 日本のジャーナリズム論で教えられる内容
- ・ 日本のニュースに影響を与えた重要歴史イベント・日本のジャーナリズム/ニュースの概史
 - ・ 新聞ニュース
 - ・ ラジオ放送

??????????

レスポンス、レビュー

ジャーナリズムの定義
どんなふうに定義したか

ボ^ッーナ^ス課題

雑談（先生のスタンス含め）

- ニュースとりわけ新聞を見たら社会がわかる？は正直疑問
- 日本のニュースなどで説明されるアメリカの出来事と先生が留学生として現地でみた現実とのギャップ（人種差別問題、戦争の話しから、現地の人暮らしまで）
- 東日本での経験と、東京から来たキー局の人たちと地方局の人たち
- 日本の新聞社の歴史、親方日の丸文化の中で使われる言葉「みんなしゅしゅぎー♪」何かを語る時の「われわれ（誰?）」
- 外国から輸入された言葉などが一人歩きしてる現実（たいていは、皆知ったようにして話す）

雑談（先生のスタンス含め）

- 反メディアという感じだけれど、だからといってあれもこれもフェイクだというのはどうかと思ってる（マスゴミと言われる状態、言う人がいる状況は社会が安定している状況であるとは言えない。欧米がそうなってる）
- 新聞、テレビ局、ネット大手ニュース何であれ、社会機能を維持するのに重要。
- 信頼度の高いニュースや情報を手に入れる機関として、きちんとした人が働きやすい場所であってほしい（社会を勉強し続けられる人で状況を分析できる人、事実を筋だったストーリーとして伝えられる人）
- ジャーナリズム界隈で起きている問題は、自分たちの普段の会話でも起こり得る問題と根源的に同じ。話が通じえない人にどうやって、情報を共有していくか。
- ニュースを見て社会をわかることはないけど、メディアのことやジャーナリズム（あるいはその歴史）を勉強することは社会全体を見ることになる

ホセ・オルテガ・イ・ガセット

- 1883年～1955年
- スペインの哲学者
- 「大衆の逆襲」という著が有名
- 今のポピュリズムに関係する話
しと批判を90年以上前にした人
- 大学教授、科学者、ジャーナ
リストなどの専門家集団は究極の
大衆「近代の野蛮人」で愚か者
と批判したことで有名に



La Rebelión de las Masas

Ortega y Gasset

オルテガ・イ・ガセット

神吉敬三 訳

Kanki Keizo

大衆の反逆

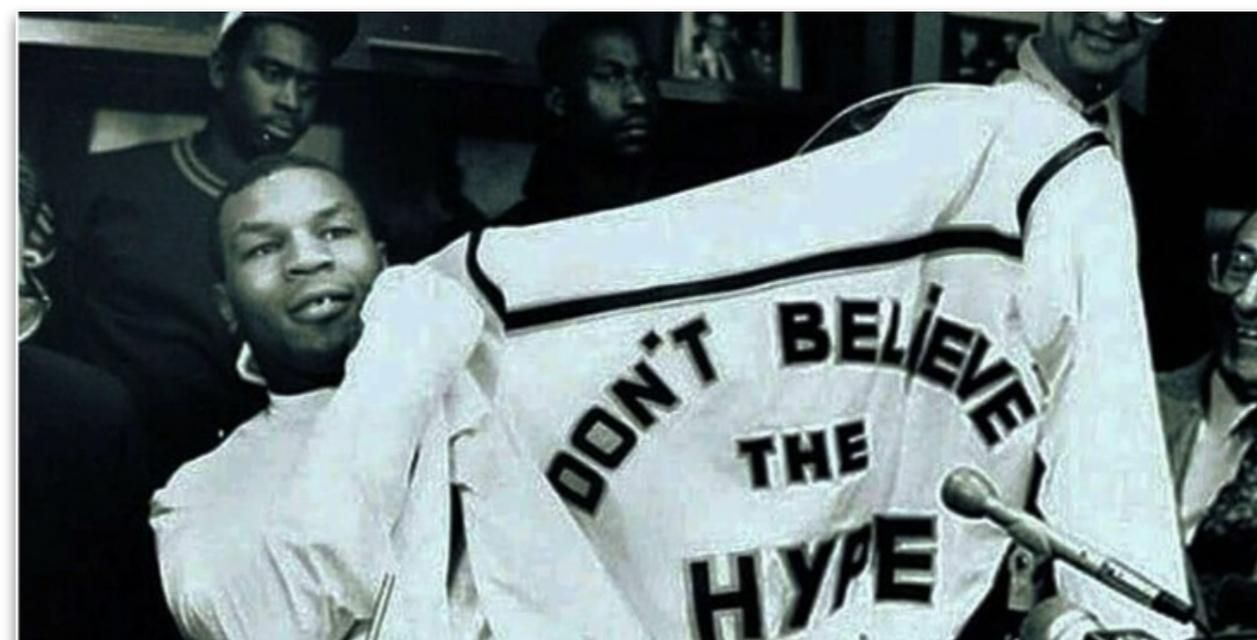
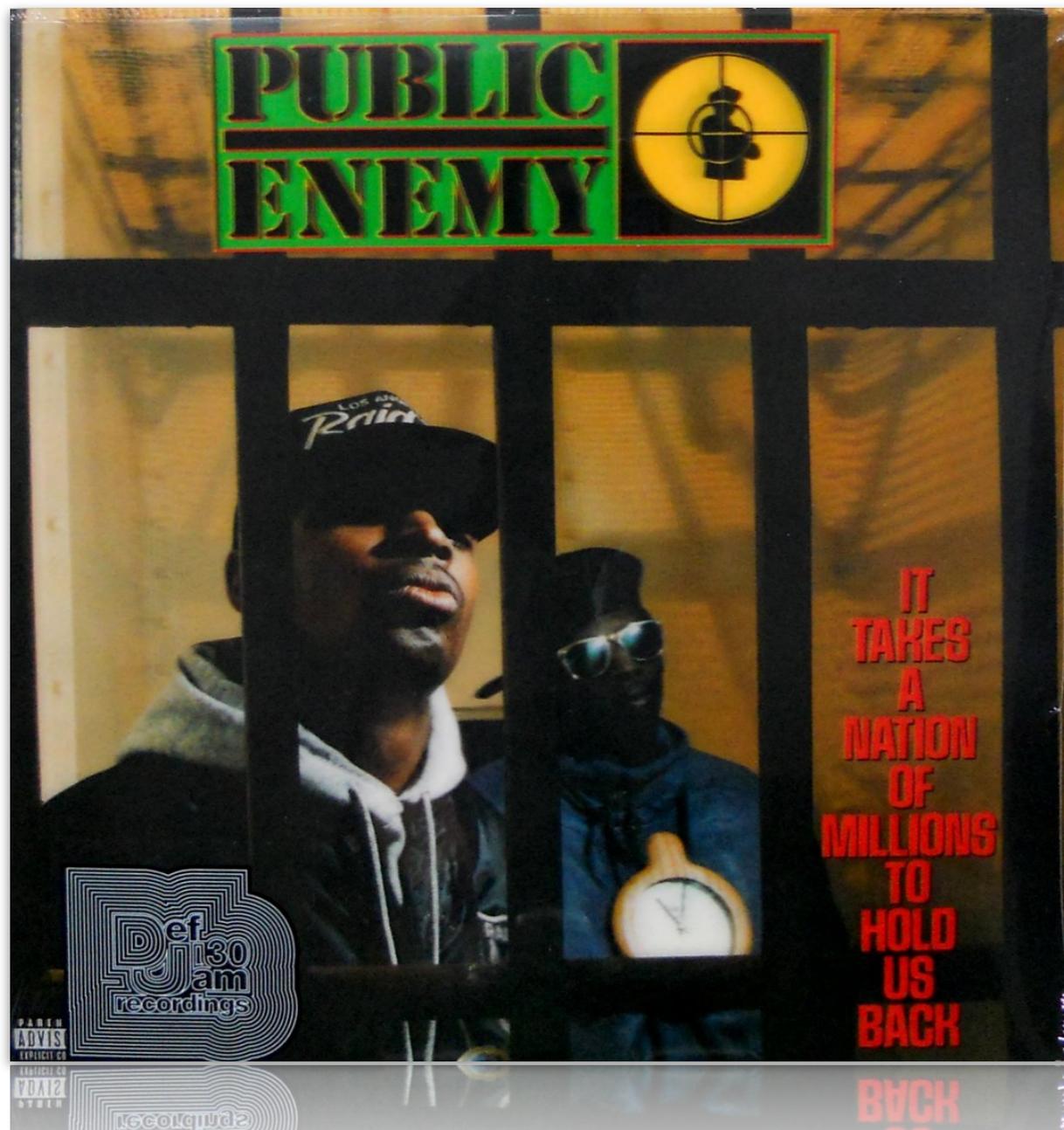
ちくま学芸文庫

学芸文庫



THE
REVOLT
OF THE
MASSES

José Ortega y Gasset



Don't Believe the Hype

先生の本音 ジャーナリズムを考える時

- 全体主義傾向になる極端な状況と、自分達の置かれている身近な社会のことを考えてほしい
- 時事問題に関して。優等生的な応え方・答え方も大事だけれど、現実（あるいは事実）は見たほうがいいよね。
- 実は、個人的経験も影響して、大のニュース嫌い・一部ジャーナリスト・記者（特に全てをわかったかのように語ってしまう人）が嫌い。反ニュースを見るという人…だからといって存在は否定しないし、必要だと思ってる
- → ニュースを批判的に見るのも大事だけれど、批判する人達が多すぎる状況はどんな社会状況か、考える必要があるよね
- 以上の話しは、日本のジャーナリズム史、メディア史に関係する話しではある

現在の状況で例えば

- 大学入試、大学名と能力の話（トーダイとか？ケーオーとかどうでもいい見方はどっからきてる？）
- 英語能力と英語教育に関する記事
- 「先輩、後輩、地元～」という世界の人達の視点ってどっからくる？
- 逆に、グローバル化で英語が大事だーと言う人達一色になってしまうような感じはどっから来てる？
- 多様性という話し。異文化交流の話をお花畑のようにして書いてしまう人もいる（メディアの影響ってあると思う？それとも私達市井がメディア業界の人に影響しちゃってる？）

統制のお話、全体主義

- 現在の新聞社、放送局、報道各局のあり方はどうだろうか？逆にそれら批判してどうするの？
- 逆に、新聞社、放送局、報道各局、ネットニュースなどがなくなるとどうなる？
- 「マスゴミ」批判の潮流は歴史にあり。ただ大きくされすぎている？
- 新聞社にいる人達などは特に言うのだけれど、正直どっか優等生的で戦後日本の民主主義（あるいは民主制度）を支えるためにニュースは重要とは言う人がいるのだけれど…？
- Where did Japanese newspapers get power?/日本の報道局・新聞社の力（権力）はどこから来ているのだろうか？

統制のお話、全体主義

- 戦争中、あなた自身が政府側の要人・役人だった場合、政策への批判があったら、あなたはどう行動するだろうか？
- なんらかの批判する記事を書いた新聞社などを対象に非売運動などがおこった事実は、どう思う？
- 良いファシズム、良い全体主義ってあると思う？
- 世論ってなんだろうか？
- メディアを批判的に見る時に「周りに流されるな」や「常識を疑え」で済む話しかな？

日本:Japan



日本のジャーナリズム論

言説、ディスコース

ジャーナリズム論に関する言説

1. 「真実を伝えない」「嘘をつく」
2. 「信頼回復」「可能性」「危機」
3. 「客観報道」「フェーク」「権力」
4. 「ネットメディア」「放送ジャーナリズム」「新聞メディア」
5. 「鉄道ジャーナリスト」「大学ジャーナリスト」「食生活ジャーナリスト」「ジャーナリスト」「〇〇ジャーナリスト」「市民ジャーナリズム」「専門家ジャーナリズム」「フォトジャーナリズム」「〇〇ジャーナリズム」



ジャーナリズム倫理

1. Accuracy (事実)
2. Independence (独立精神)
3. Impartiality (不偏、公明正大)
4. Humanity (慈悲心、思いやり)
5. Accountability (責任・説明責任)

Ethical Journalism Networkより



日本のジャーナリズム論 で教えられる内容

ジャーナリズム論で教えられること

1. 時事問題など、そのものについて
2. 経験談（記者や現場あがりの先生達などによる）
3. 報道の問題（大学で研究する上で何が問題になるか抜きに、一般論で批判される問題に終始する傾向）
4. 歴史（大学で教える人はまとめやすい）
5. ジャーナリズム実践（新聞記事を書こう、地域社会のことを発信しよう、などなど）



日シジャーナリズム思想史

日本のジャーナリズム思想史（重要な点）

1. 第二次世界大戦終戦の前と後で変わったこと
2. 「言論空間」の自由「言論の自由」報道の自由に対するあ圧力との「緊張感」で誕生していったのが今の日本のジャーナリズム
3. 不偏不党を強調する形で、日本の報道機関は、戦前の報道体制との脱却を図ることを迫られた（そう信じ込むようにならざるを得なかった）



日本のジャーナリズム思想史（重要な点）

- 1.戦前は、戦争へ突入し、半ば全体主義化していった日本社会に合わせざるを得ず、戦後は不偏不党のイデオロギーに振り回され、色々な問題が派生してでてきた
- 2.ジャーナリズムの役割というものが真剣に幅広く様々なレベルで議論されてこなかった（大学の先生達や地位が偉くなったジャーナリスト達だけが話す状況）
- 3.マス・コミュニケーションとしてのメディアを議論することと、ジャーナリズムなる活動の意義を分けて考えようとしてた人達がいたけれど、議論されずなんとなく一緒になってしまった（間違いではない）



日本のジャーナリズム史

ニュース史

新聞の始まり

幕末～明治期

簡単な歴史の流れ

新聞紙の場合:幕末

- 新聞の前は瓦版（または読売）と呼ばれるものが存在した。
- 幕末、長崎や横浜の外国人居住地から新聞というものが広まる
- 1861年6月22日 A.W.ハンサードによるThe Nagasaki Shipping List and Advertiserを発行、同年、横浜で、The Japan Heraldを発行、これが日本の新聞の原点とされる
- 翌年、日本語初の新聞、官版バタヒヤ新聞が発行される。
- 明治維新後は、幕府側だった新聞社などを廃刊においやり、新聞紙印行条例の発布により、新聞の発行を認める（政府統制の下ということ）

簡単な歴史の流れ

新聞紙の場合:明治時代

- 国会の開設を求める自由民権運動が始まり、新聞もそれに応じて、政府に同調する新聞と、運動を称賛する新聞などが誕生する
- 運動が契機となって、政府の情報伝達「民間」機関としての役割ではなく、公然と政府を批判したり、他紙の批判などを展開するようになる
- 読者、記者、投稿する人（文筆家）などが登場し、新聞が近代化していく
- エリート層向けの新聞と、平易な文章で書かれた娯楽を中心とした新聞などが誕生する（読売新聞がこのころ誕生）

簡単な歴史の流れ

新聞紙の場合:大正～

- 東京で、スキャンダルネタを下に発行部数を伸ばした新聞が誕生する
- そのような新聞は幅広い層によまれ、都市部の労働者層に広まる
- 日露戦争勝利を機に、平和を主張することで発行部数を伸ばした社会主義思想の宣伝普及を行う新聞などが誕生する。また、このあたりから、日本による戦争を煽るような記事も書かれるようになる。そこには徳富蘇峰も含まれる
- このころから、東京の政府を批判していた大阪朝日新聞（朝日新聞大阪の前身）などへの政府に同調する勢力からの圧力や嫌がらせなどがおきる

簡単な歴史の流れ

新聞紙の場合:昭和～

- 1931年9月18年満州事変以降、各新聞社は国策支持の立場をとって、発行部数を伸ばす
- 満州事変以降、報道の言論統制が強まったとされる
- この際新聞社は「大衆」を煽り、日本が戦時体制へと変容していく雰囲気を作ったとされる
- あるいは、統制が強くなったことで、批判する新聞社がなくなったとされる
- 朝日新聞「肉弾三勇士」および毎日新聞「爆弾三勇士」の例が有名だが、軍国美談を演出していく新聞記事が多く書かれた

簡単な歴史の流れ

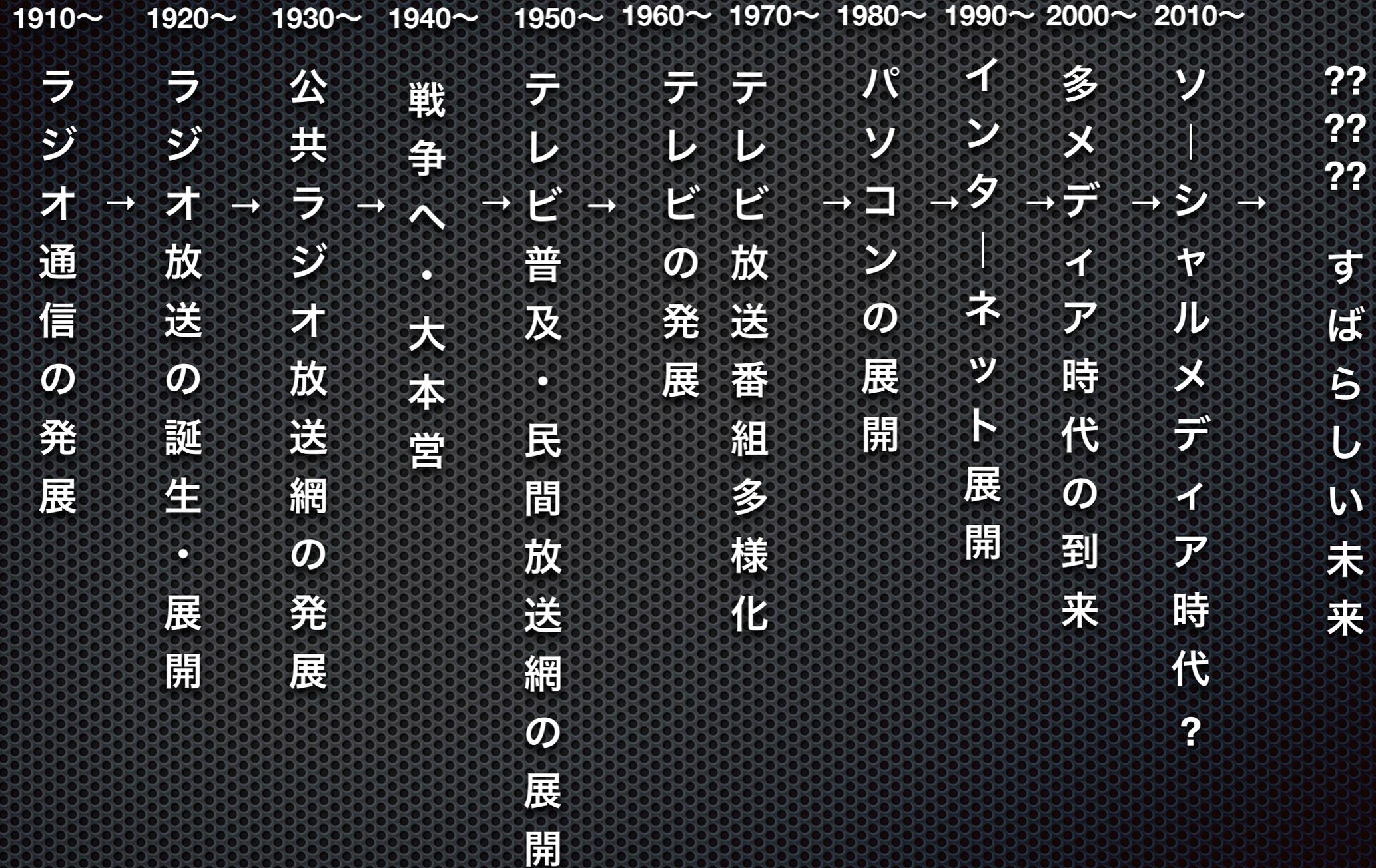
新聞紙の場合:昭和～

- ・ 満州事変以降、戦時体制になるにつれ、国内外への情報発信、ならびに海外からのニュースを統制する国営通信社の設立が模索される
- ・ 1932年9月、斎藤実内閣が、メディアを活用するため、外務省、陸軍省、参謀本部、海軍省、軍令部、内務省、逓信省、文部省からなる情報委員会を設置
- ・ 「日本の立場」を世界に伝え、国際理解を促すために「世論を形成する」新聞に、世の中のニュースを提供する通信社が必要という方向で政策が決まる
- ・ 1936年1月 **新聞聯合社**(シンブンレンゴウシャ) と **日本電報通信社** (現在どこの企業でしょうか?調べてみよう) との合併で**同盟通信社**が誕生する。



ラジオ放送の歴史

日本の放送の歴史概要



日本

- 逋信省などのトップの影響が強かった。
- 第二次世界大戦まで、放送は日本放送協会の独占事業。
- 教育および放送に関しては、同一性および機会均等が強調されてきた。

注＊ 複雑な歴史を簡単にまとめています

第二次世界大戦後

- GHQの指導の下、教育や放送のあり方が決められた。
- 民間放送が作られ、独占ではなくなった。
- 放送関連法案によって放送はきめ細かく規定される

第二次世界大戦後

ただし、

誰が？何を？

何のために？コンテンツのあり方は？

以上の当たり前のことは、深く広範には検討されてこなかった。

^{にいな}
「新名常務理事は、逡信省時代に欧米を視察して、米国の大学が行っている教育放送に強い印象を受け、ラジオの教育的機能に注目した。(中略)日本の放送の教育教養重視の路線は、この芝浦時代に敷かれたと言って良い”」

— 『20世紀放送史』 日本放送協会、 32頁

ラジオ放送は元々ニュースやジャーナリズム活動をする
報道機関として始まってない？

にいな
「新名常務理事は、逡信省時代に欧米を視察し
て、米国の大学が行っている教育放送に強い印象
を受け、**ラジオの教育的機能**に注目した。(中略)
日本の放送の教育教養重視の路線は、この芝浦時
代に敷かれたと言って良い」

— 『20世紀放送史』 日本放送協会、 32頁

「さて諸君放送事業の職能は少なくとも之を四ツの方面これから考察することができます(...) 第三は教育の社会化であります。放送の聴取者は、今後数年を出でずして幾万幾十万にたっするでありませう。斯くの如き大多数の民衆しかもに対して、而も家庭娯楽の団樂裡だんらんりにある人に向かつて、眼よりせずして耳より日々各種の學術智識を注入し国民の常識を培養発達せしむる事は、従来の教育機関に一大進歩を与ふる所でありまして、従つて其の効果の顯著なるは、限られたる講堂教育の到底企て及ぶ所ではありません」

—後藤新平

「特に子供に対して興味を有するニュースあり例
えば、軍用犬の活躍、支那に於て子供が父の帰国
せんとしたるとき、逆に父に説きて故国の為め踏
止まり義勇隊に行かしめたる事実 (中略) 平時に於
ても勇敢なる少年が溺れんとする少女を救ふとか
(中略) スポーツ其他興味を有する特殊的ニュース
少なからず」

— 「子供ニュース」 新設許可申請書抜粋

簡単な歴史の流れ

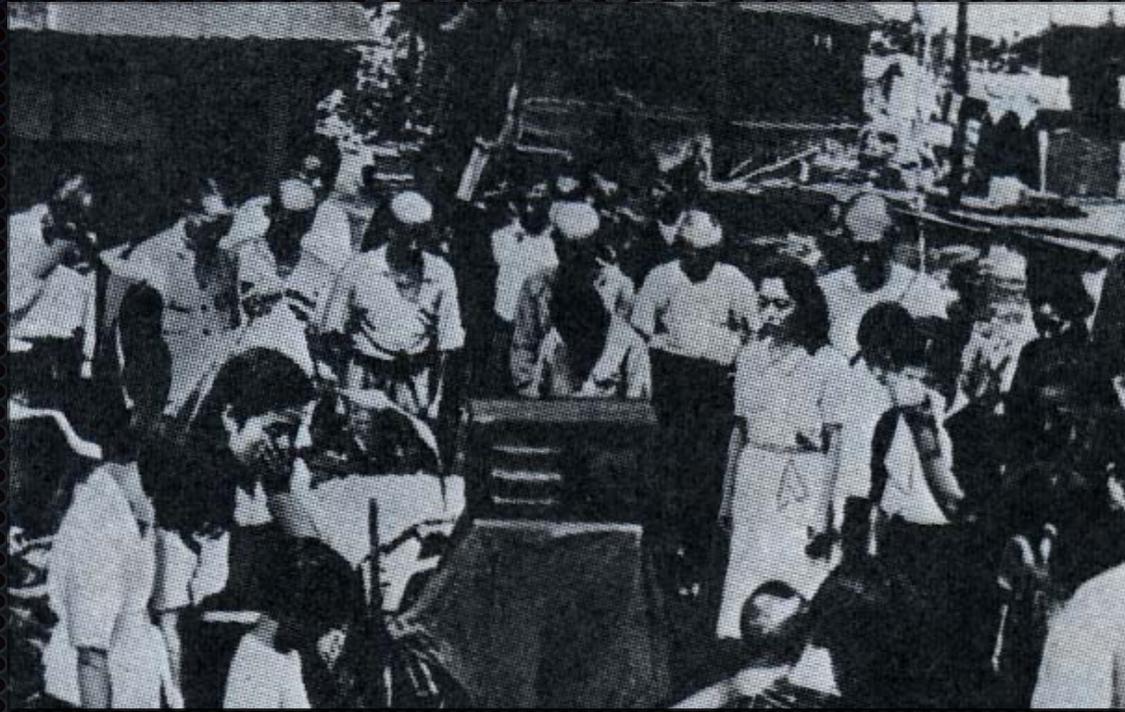
ラジオ放送の場合:大正～昭和

- 1925年（大正14年）東京放送局 JOAK誕生（芝浦 東京高等工芸学校【現千葉大学工学部】におかれた通信実験施設から始まる。
- 放送は主に娯楽と教育
- ニュースは新聞に頼るあるいは新聞社提供のもの
- 1926年（大正15年）8月、逓信省の指導のもと社団法人日本放送協会が発足する（1946年以降NHKとなる組織）
- 1931年9月18日に満州事変のことをニュースとして伝えたことでラジオ放送の即時性が注目される

簡単な歴史の流れ

ラジオ放送の場合:昭和～

- 1932年5月 5.15事件、1936年2月 2.26事件のニュースもラジオ放送によるニュースが国内で注目されるきっかけとなる
- 新聞と違い、活字が読めない人でも聞けるところが大きい
- 新聞と異なり、放送局は日本放送協会一つ
- 逓信省の検閲を受ける
- 建前上、イギリスのBBCを模範としたとされ、逓信省による指導の下にできた社団法人による「公益事業」とされていた
- 1934年以降から、法人の人事と放送局の権限両面から逓信省が統制をするようになる。



終戦後

「学校放送は、各科目に^{わたる}互るべきも、当分の間、
新しき意味に於ける公民科に重点を置き、青少年
生徒が民主主義的平和日本に相応した人生観・世
界観を確立するに資するものとす」

-学校放送実施方針 日本放送協会教養部 1945.11.10

「根本方針は、昭和20年10月22日付マッカーサー司令部よりの日本の教育行政に関する指令にのっとる則る文部省の方針に準拠して、軍国主義的且つ極端なる国家主義的な思想を是正し、政治組織、国際平和並びに個人の尊厳に関する放送実施す」

-学校放送実施方針 日本放送協会教養部 1945.11.10

「(...) 青少年学徒をして受動的に聴取するに非^ひず^ずして、積極的なる理解を促進し、批判的態度を確立するために、放送方法に注意すると共に、放送内容に疑問が生じたる場合は、質問を歓迎して、適宜親切なる答解放送を行うものとする」

-学校放送実施方針 日本放送協会教養部 1945.11.10

簡単な歴史の流れ

新聞、ラジオ、テレビ:終戦～

- ・ GHQによる検閲と軍事体制の解体が進められる
- ・ 民間放送局が放送を開始するまで、ラジオ放送はNHKのみ
- ・ 新聞社も検閲の対象
- ・ 1946年 日本新聞協会発足
- ・ 新聞倫理綱領が制定され、新聞の自由とともに、報道と評論の限界という項目ができ、新聞社は自らの節制により主義主張には制限をかけることが決められた。(2000年に改定)
- ・ 1950年放送法の施行で放送局の設立が認められる。新聞社は、こぞって自己資本によって放送局を立ち上げる。
- ・ 1953年5月 テレビ放送の開始 (民間放送は新聞社の資本で、NHKは受信料で)

再編目前の5大グループ

日本は、全国新聞社の系列下にテレビ局を整備する特異な放送行政を敷いた。日テレ、テレビ朝日、テレビ東京の3社は今も新聞社出身者が「天下り」で社長を務めている。

(注)売上高、営業利益、平均給与は08年3月期実績(日経は07年12月期)。その他の数字は08年9月末(日経は08年6月末)。読売新聞社はグループ6社(持ち株、新聞3社、巨人軍、中公新社)連結で社員数は08年10月1日時点の新聞3社の合計

TBS
売上高 **3151** 億円
営業利益 **206** 億円
平均年収 **1549** 万円

TBS(東京放送)
資本金 549 億円
株主資本比率 60.9%
有利子負債 1158 億円
社員数 4990人
平均年齢 49.0歳

毎日新聞社
資本金 41.5 億円
株主資本比率 19.2%
有利子負債 481 億円
社員数 6674人
平均年齢 43.9歳

新毎日
売上高 **2926** 億円
営業利益 **68** 億円
平均年収 **861** 万円

産経新聞社
売上高 **1996** 億円
営業利益 **31** 億円
平均年収 **797** 万円

産業経済新聞社
資本金 31.7 億円
株主資本比率 12.7%
有利子負債 510 億円
社員数 3815人
平均年齢 42.0歳

読売新聞
売上高 **4763** 億円
営業利益 **211** 億円
平均年収 **非開示**

読売新聞社
資本金 6.1 億円
株主資本比率 非開示
有利子負債 非開示
社員数 5304人
平均年齢 非開示

フジテレビ
売上高 **5754** 億円
営業利益 **243** 億円
平均年収 **1534** 万円

フジテレビジョン
資本金 1462 億円
株主資本比率 67.2%
有利子負債 499 億円
社員数 5125人
平均年齢 39.6歳

日テレ
売上高 **3421** 億円
営業利益 **230** 億円
平均年収 **1404** 万円

日本テレビ放送網
資本金 185 億円
株主資本比率 79.2%
有利子負債 0.7 億円
社員数 3295人
平均年齢 40.2歳

朝日新聞
売上高 **5729** 億円
営業利益 **185** 億円
平均年収 **1328** 万円

朝日新聞社
資本金 6.5 億円
株主資本比率 48.1%
有利子負債 115 億円
社員数 9036人
平均年齢 41.8歳

tv asahi
売上高 **2527** 億円
営業利益 **99** 億円
平均年収 **1322** 万円

テレビ朝日
資本金 366 億円
株主資本比率 77.0%
有利子負債 0円
社員数 3604人
平均年齢 41.2歳

TV TOKYO
売上高 **1216** 億円
営業利益 **30** 億円
平均年収 **1225** 万円

テレビ東京
資本金 89 億円
株主資本比率 67.4%
有利子負債 26 億円
社員数 1330人
平均年齢 38.5歳

NIKKEI
売上高 **3849** 億円
営業利益 **395** 億円
平均年収 **1304** 万円

日本経済新聞社
資本金 25 億円
株主資本比率 58.1%
有利子負債 336 億円
社員数 7776人
平均年齢 40.8歳

引用元: 東洋経済オンライン
「追い込まれる巨大マスコミの構造問題」

2009.2.9 (古い)

歴史の言説

- 新聞やNHKの場合は、8月15日の終戦日を契機として「再出発」をしたということになっている（間違いではない）
- 民間放送局（民放）はNHK一社ではまずいとということで誕生した（あるいはGHQに推奨されたとも言えなくはない）
- 新聞社の系列、あるいは持ち株形式で、民放は新聞社が保有している。例: 朝日新聞→テレビ朝日、読売新聞→日本テレビ
- 終戦後の新聞社の組織体系は戦前のまま維持された（異論を言う人も何故かいる）
- 国有地を安く払い下げもらって各新聞社の本社が設立された。それは戦前のなごり（報道機関の名前と似た不動産会社があるのはそういうこと）

統制のお話、全体主義

- ・ 現在の新聞社、放送局、報道各局のあり方はどうだろう？
- ・ 「マスゴミ」批判の潮流は歴史にあり。ただ拡張されすぎている？
- ・ 新聞社にいる人達は優秀で使命感の強い人がいてと認識されている？
- ・ 戦後日本の民主主義（あるいは民主制度）を支えるためにニュースは重要とは言うけれど…？
- ・ Where is their power originated?/日本の報道局の力（権力）はどこから来ているのだろうか？
- ・ 戦争中、政府側にたった場合、政策への批判があったらあなたらなどう行動するだろうか？
- ・ なんらかの批判する記事を書いた新聞社などを対象に非売運動などがおこった事実は、どう思う？
- ・ 良いファシズム、良い全体主義ってあると思う？
- ・ 世論ってなんだろうか？
- ・ 「周りに流されるな」や「常識を疑え」で済む話しかな？

次回のテーマ

- ・ 欧米で始まったジャーナリズムの原型とその歴史概論
- ・ 欧米（西側とされる）ジャーナリズム思想
- ・ それ以外の国の報道・情報機関のお話し
- ・ 国営 = 国の機関？ 実はいっぱいある国営放送、報道。
- ・ 脱欧米ジャーナリズム論の言説

??????????